

# 大きな愛で人にやさしい

2026年 7月  
ナンバー69号  
帯広市議会議員  
大林 愛 慶  
おおほやし やすよし  
後援会ニュース

第3回帯広市議会定例会が6月11日から7月1日までの会期で開催されました。

第10代帯広市長となった「上野庸介」市長の市政執行方針・代表質問、補正予算が審議されました。

公約に掲げられていた「子ども医療費助成制度の拡充」「冬季観光振興策」「除雪運行管理システム試験導入」などが盛り込まれ可決しました。

今回の補正予算関係では、「宿泊税の活用」について、事前の関係団体等の意見交換が不十分な状況もあり「付帯決議」として、事前の検討から効果検証・見直し・改善等について、関係事業者との協議や、議会議論を深めながら進めることを求める「決議」も採択。法定外目的税であり、透明性の確保が重要です。



一般質問登壇・生活機能強化を訴え

## JP 労組十勝連協女性フォーラム

「なでしこカフェ」でコーヒータイム



## 討論 要旨 (大林)

高校生までの医療費負担軽減にむけた準備、福祉灯油の実施、緑ヶ丘公園エリアビジョンを意識した児童会館・百年記念館の現況調査など、今、進めていかなくてはならないものと理解する。

しかし、「宿泊税を活用」した今回の議案では、観光関連団体との協議のあり方やプロセスが不十分である。宿泊税は法定外目的税であり、協議会等を設置し、施策の計画・提案・実施・効果検証に至るプロセスを明らかにし、観光関連団体、宿泊客、市民に理解・納得できる観光振興策を強く求める。

## 特徴的な議案・補正内容

- ・帯広市子ども医療費特別給付金条例の一部改正  
(助成内容を18歳まで拡充 2027年4月から)
- ・南町中学校工事請負契約(総額30億9000万円)
- ・大空ヒルズ3号工事請負契約(総額12億9000万円)
- ・暖房代支援給付金 (7100万円)  
(75歳以上世帯・障害者世帯・ひとり親医療費受給世帯)
- ・高用量インフルエンザワクチン定期接種(2600万円)
- ・とかちプラザ南側イルミネーションイベント(3300万円)
- ・氷まつりイベント拡充(2800万円)
- ・駅前ロータリー歩行エリア除排雪(920万円)
- ・児童会館・百年記念館の現況調査(2400万円)
- ・帯広南商高校のエアコン設置(570万円)



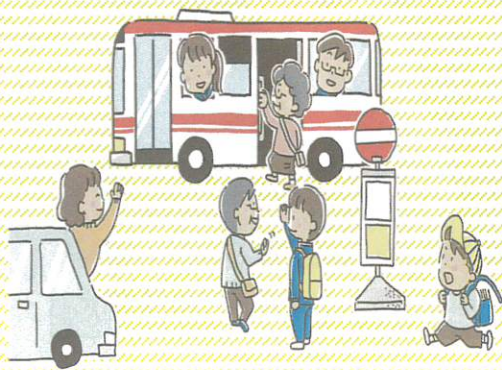
## 一般質問・質疑内容

### 立地適正化計画は今年度中に作成目指す

帯広市の人口は、2026年5月末で15万8559人となり、44年前の1982年の人口15万8000人台と同じ人口規模となりました。

人口減少が進む中で、「都市機能・生活機能」の確保が必要です。現在市内は9万世帯ですが、人口減や高齢化により空き家が発生し、市街地の人口密度が低下していくことが危惧されます。

このことは、生活利便施設や商業施設、金融施設、医療・福祉施設などが撤退や廃業する可能性があります。そのため、居住誘導地域や都市機能誘導地域の検討を進め、都市機能や生活機能を確保・充実させていく必要があります。



市では今年度中に「立地適正化計画」を策定する予定であり、私からは、都市計画と医療福祉関係の連携が重要であると質しました。

また、帯広は車社会ですが、高齢化により免許返納など、運転することができない方やバス停まで歩くことが困難な方もいる中、移動手段の多様化の一つとして、「市内でのデマンドバスの運行」や「生活圏内でのタクシー利用補助」など、社会参加を促す取組みとして提案いたしました。

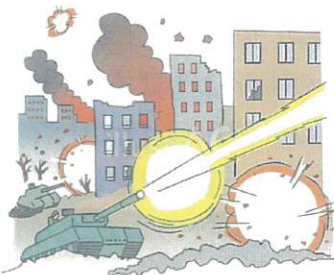
### 戦争のない社会へ！全国で不安な声！！

高市政権は、「防衛装備品移転三原則」を閣議で運用指針を変更しました。これまで限定的な「5類型」を撤廃し、殺傷能力のある「戦闘機・潜水艦・ミサイルなど」の武器の輸出を解禁するものです。

ロシア・ウクライナ侵略や、アメリカ・イランの戦闘を見ても、長距離ミサイルの使用や、無人機・

ドローンのAI兵器の使用で、多くの国民を犠牲にしたことは変わりません。

また「非核三原則の有識者会議の検討」「緊急事態条項のイメージ案提示」「国旗損壊罪」など、「戦争する国へ」つながらないのか、国会前では、危険な流れを危惧する多くの国民がプラカードを持って抗議しています。



### 立地適正化計画とは

人口の急激な減少・高齢化が進む中、高齢者や子育て世代にとって安心できる、健康で快適な生活環境をつくるため、医療・福祉施設、商業施設や住居がまとまって立地し、公共交通により生活利便施設等にアクセスできるよう、福祉や交通も含めた都市全体の見直しを行うもの。

居住誘導地域は、住環境の維持保全を行いながら一定エリアに居住を誘導し、居住誘導地域内に都市機能誘導地域を設定し、医療・福祉施設や商業施設などを誘導、サービスの効率的提供をはかり、拠点を公共交通で結ぶ都市構造を進めるもの。

### 帯広市長選挙

米沢のりひさ氏 5期目ならず

応援 **ありがとう** ございました